

科目名	特定装具実習 II			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年	前期	必修・選択
〔授業の目的・ねらい〕							
脳性麻痺に関連する装具の製作に必要な採型・採寸の基本的理論並びに方法及び適合の理論並びに実際について学ぶ。また、脳性麻痺の病態の生体力学的根拠に基づく製作理論及び技術について学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕							
実習：代表的なPAFOについて、模範実習に倣って製作・適合を行ない、その技術について指導および評価を受ける。							
講義：症状・障害や装具療法の概要、装具の構成要素の基本知識、生体と装具の適合の基本知識及び装具装着時の歩行等について学び、初歩的な英語で発表できる。							
〔講師の実務経験〕							
義肢装具士として、川村義肢株式会社に勤務。義肢装具の採型適合業務に従事。							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
脳性麻痺の病態と装具療法について理解している。サーモプラスチックを用いた採型・製作出来る。							
症例に対して基礎的な英語でのプレゼンテーションが出来る。国外での脳性麻痺リハビリテーションについて理解している							
	講義内容						
1	授業オリエンテーション						
2	講義①脳神経						
3	講義②脳性麻痺概論						
4	小テスト①(脳性麻痺)、小テスト②(下肢の解剖・英語含む)						
5	国家試験問題解説						
6	講義③英語プレゼンテーション手法						
7	講義③続き						
8	実習DEMO、学生採型練習						
9	学生採型練習続き						
10	学生採型練習続き						
11	講義④（脳性麻痺と装具療法）						
12	講義④続き						
13	モデル実習DEMO&学生（評価&採型）						
14	DEMO&学生陽性モデル作成						
15	DEMO&学生陽性モデル修正						
16	DEMO&学生陽性モデル製作続き						
17	学生陽性モデル製作続き						
18	学生陽性モデル製作続き						
19	DEMO&学生成型						
20	学生成型続き						
21	DEMO&学生トリミング						
22	DEMO&学生トリミング続き						
23	DEMO&学生適合準備						
回数	講義内容						
24	学生適合準備続き						

2020 年度

授業概要

科目名	特定装具実習 II			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年	前期	必修・選択	必修
25	学生適合準備続き							
26	DEMO & 学生 (適合)							
27	学生適合続き							
28	適合結果グループ発表会(英語)準備							
29	適合結果グループ発表会(英語)準備続き							
30	適合結果グループ発表会(英語)							
29								
30								

【 準備学習・時間外学習 】

症例に対するプレゼンテーション準備

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学 第4版	加倉井周一編	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準 (試験やレポート評価基準など) 】

30%(実習)+20%(プレゼンテーション)+10%(小テスト)+40%(終講試験)

*ただし終講試験の点数が60%を満たさない場合は再試とする。

*終講試験に合格してもトータルの成績が60%を満たさない場合も再試験とする。